

平成25年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	自動車改造・免許取得助成事業			
予算科目	3 款 1 項 15 目			
総合計画での位置付け	福祉の向上と保健・医療の充実～やすらぎとぬくもりのまちづくり～ 福祉施策の向上と充実			
所管課情報	担当課:	福祉課	電話番号(内線):	556
記入者情報	所属長:	中田 末明	担当責任者:	渡辺 悦子
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 17 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象	市内在住の障害程度等級表1級又は2級の認定を受けた者で、特別障害者手当で用いる所得制限にかからない者			
根拠法令等	障害者総合支援法・伊予市障害者自動車改造費・免許取得費助成事業要綱			
事業の目的	身体障害者の自動車の改造に関する費用、自動車運転免許を取得するために要する経費に対し、予算の範囲内で、自動車改造費助成金及び運転免許取得助成金(10万円を限度)を交付し、身体障害者が住み慣れた地域社会の中で自立し、社会に参加できるよう援助することを目的とする。			
事業の内容	・自動車改造:自動車改造のために要する経費のうち10万円を限度として助成する。・運転免許:免許取得のために要する経費のうち10万円を限度として助成する。			
改善策の具体的な取り組み(当初)	身体障害者本人や業者からの自動車の新規改造や買い替えの相談に乗る。			
改善策の具体的な取り組み				

事業費及び財源内訳					
項目		24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算
事業費	直接事業費	222	300	100	100
	人件費	239	162	81	162
	合計	0	462	181	262
人件費内訳	人工数	0.03	0.02	0.01	0.02
	人件費単価	7,999	8,135	8,135	8,135
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	239	162	81	162
財源内訳	国庫支出金	122	135	0	30
	県支出金	55	68	0	15
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	284	259	181	217

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	24年度実績	25年度予定	9月末の実績	25年度実績
相談件数	件	3	3		1
自動車改造費助成	件	1	1		1
運転免許取得費助成	件	2	2		0

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5年間の実績
	300	300	300	300	0	1,200

成果指標				
成果指標	相談件数(支給決定になった件数も含む)			
指標設定の考え方	申請の結果、支給に至らないケースや支給要件に該当しないケースもありえるので、支給件数ではなく、制度の周知という面も考慮して相談件数の純増を指標とする。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	目標27年度
目 標	5	5	5	0
実 績	3	1	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	操作手段(ハンドル等)以外にも障害者の就労社会参加のため、必要な装備となる自動車改造を検討する。			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	B
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	4	
	有効性	事業の効果	4	B
		成果向上の可能性	4	
		施策への貢献度	4	
	効率性	手段の最適性	4	B
		コスト効率	4	
		受益者負担の適正	4	
課題認識	自動車改造・免許取得助成事業は、就労社会には大変必要と思える。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断する。
意見、課題	

行政評価委員会の答申

外部評価
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

現状のまま継続する。

意見、課題